

2019年10月3日

各 位

会 社 名 KDDI 株式会社
代表者名 代表取締役社長 高橋 誠
(コード番号：9433、東証第一部)
問合せ先 理事 コーポレート統括本部
総務本部長 田中 稔
(TEL. 03-6678-0982)

連結子会社との会社分割（簡易吸収分割）に関するお知らせ

当社は、2019年10月3日開催の取締役会において、関係当局の許認可を取得すること等を条件として、2019年12月2日を効力発生日（予定）とし、以下のとおり当社の営む金融事業のうち、子会社管理及び当該子会社に係る金融事業戦略の企画・立案・推進事業、並びに出資先事業会社との事業連携推進に係る事業（以下、総称して「本件事業」）を吸収分割により当社の連結子会社（100%子会社）である au フィナンシャルホールディングス株式会社（以下「au フィナンシャルホールディングス」）に対し承継すること（以下「本会社分割」）を決議し、本日付で au フィナンシャルホールディングスと吸収分割契約を締結いたしましたので、お知らせいたします。

本会社分割は、当社の100%子会社に本件事業を承継させる簡易吸収分割であるため、開示事項・内容を一部省略して開示しております。

なお、本会社分割を含む、当社の金融事業に係る組織再編の全体像については、本日付で当社のウェブページで公表しております別紙「KDDI グループの金融事業に係る組織再編」をご覧ください。

1. 本会社分割の目的

当社は、決済・金融事業の強化を目的に、2019年4月1日に当社連結子会社である au フィナンシャルホールディングスの事業を開始し、お客さまにスマホ・セントリックな決済、金融体験を総合的に提供する「スマートマネー構想」を始動、今期より開始した中期経営計画では金融事業の拡大を掲げております。

今般、本会社分割により、当社が保有する au 損害保険株式会社（損害保険業）（以下、「au 損害保険」）、ライフネット生命保険株式会社（生命保険業）（以下、「ライフネット生命」）、株式会社 Finatext ホールディングス（Fintech 事業）（以下、「Finatext」）の株式を au フィナンシャルホールディングスに承継させ、併せて本会社分割と同日付でカブドットコム証券株式会社（以下、「カブドットコム証券」）の株式を保有する LDF 合同会社を au フィナンシャルホールディングスと合併させ、金融事業を au フィナンシャルホールディングスへ集約することにより、au との連携強化、金融各社における金融サービスの拡充、リスク管理とコンプライアンスの強化を通じた、経営の高度化、お客さまの利便性向上を行ってまいります。

今後、当社グループの事業戦略である「通信とライフデザインの融合」を推進し、新しい体験価値の創造をさらに進めるため、当社グループの顧客基盤、決済プラットフォーム等をベースに、Fintech を活用した金融サービスを幅広く提供してまいります。

なお、ライフネット生命につきましては、同社が上場会社であることに鑑み、経営の独立性を尊重しつつ、au フィナンシャルグループ各社との事業連携の強化、経営の高度化等の各種支援を実施してまいります。

2. 本会社分割の要旨

(1) 本会社分割の日程

au フィナンシャルホールディングス取締役会決議日 : 2019年9月27日
当社取締役会決議日 : 2019年10月3日

分割契約締結日 : 2019年10月3日
 分割日(効力発生日) : 2019年12月2日(予定)

(注) 本会社分割は、分割会社である当社においては、会社法第784条第2項に規定する簡易分割であり、承継会社である au フィナンシャルホールディングスにおいては、会社法第796条第1項に規定する略式分割であるため、分割契約の承認に係る株主総会を開催しません。

(2) 本会社分割の方式

当社を分割会社とし、au フィナンシャルホールディングスを承継会社とする吸収分割とします。

(3) 本会社分割に係る割当ての内容

本会社分割に際して、株式の割当てその他の対価の交付は行いません。

(4) 本会社分割に伴う新株予約権及び新株予約権付社債に関する取扱い

当社は新株予約権及び新株予約権付社債を発行していません。

(5) 本会社分割により増減する資本金

本会社分割による当社の資本金の増減はありません。

(6) 承継会社が承継する権利義務

au フィナンシャルホールディングスは、本会社分割に際して、当社が本会社分割の効力の発生の直前時点において本件事業に関して有する資産 (au 損害保険、ライフネット生命、Finatext の株式を含む)、負債その他の権利義務及び契約上の地位のうち、吸収分割契約書において定めるものを承継します。

(7) 債務履行の見込み

本会社分割の効力発生日以降における au フィナンシャルホールディングスが負担すべき債務につきましては、履行の見込みに問題はないと判断しております。

3. 分割当事会社の概要 (分割会社は2019年3月31日現在、承継会社は2019年4月1日現在)

	分割会社	承継会社
(1) 名称	KDDI 株式会社	au フィナンシャルホールディングス株式会社
(2) 本店所在地	東京都新宿区西新宿二丁目3番2号	東京都中央区日本橋一丁目19番1号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長 高橋 誠	代表取締役社長 勝木 朋彦
(4) 事業内容	電気通信事業	銀行法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに附帯する業務
(5) 資本金	141,852 百万円	20,000 百万円
(6) 設立年月日	昭和59年6月1日	平成31年1月30日
(7) 発行済株式数	2,355,373,600 株	1,500,000 株
(8) 決算期	3月31日	3月31日
(9) 大株主及び持株比率	京セラ株式会社 14.23% トヨタ自動車株式会社 12.67% 日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口) 9.25% 日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口) 5.47%	KDDI 株式会社 100%

(10) 最近3年間の財政状態及び経営成績

KDDI 株式会社 (国際財務報告基準) (連結)			
決算期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
親会社の所有者に帰属する持分 (百万円)	3,554,423	3,773,703	4,183,492
総資産 (百万円)	6,263,826	6,574,555	7,330,416
1株当たり親会社所有者帰属持分 (円)	1,446.15	1,568.84	1,779.41
売上高 (百万円)	4,748,259	5,041,978	5,080,353
営業利益 (百万円)	912,976	962,793	1,013,729
税引前当期利益 (百万円)	895,897	955,147	1,010,275
親会社の所有者に帰属する当期利益 (百万円)	546,658	572,528	617,669
基本的1株当たり当期利益 (円)	221.65	235.54	259.10

au フィナンシャルホールディングス株式会社 (日本基準) (単体)			
決算期	2017年3月期	2018年3月期	2019年3月期
純資産 (百万円)	—	—	83
総資産 (百万円)	—	—	312
1株当たり純資産 (円)	—	—	20,823
売上高 (百万円)	—	—	—
営業利益 (百万円)	—	—	▲31
経常利益 (百万円)	—	—	▲31
当期純利益 (百万円)	—	—	▲116
1株当たり当期純利益 (円)	—	—	▲29,176

(注) 分割会社の発行済株式数は2019年5月15日に公表しております自己株式の消却後の数値を記載しております。また、承継会社においては、設立が2019年1月30日であるため、2019年3月期のみ(旧社名:LDF設立準備会社)を記載しております。なお、承継会社は2019年4月1日を効力発生日とする吸収分割により、分割会社から一部事業の承継を行っております。

4. 分割する事業部門の概要

(1) 分割する部門の事業内容

当社の金融事業のうち、au 損害保険に対する子会社管理及び当該子会社に係る金融事業戦略の企画・立案・推進機能の遂行に係る事業、並びにライフネット生命、カブドットコム証券及び Finatext との事業連携推進に係る事業

(2) 分割する部門の経営成績

本件事業における売上高はありません。

(3) 分割する資産、負債の項目及び帳簿価格

(単位: 百万円)

資産		負債	
項目	帳簿価額	項目	帳簿価額
現金及び預金	35,000	負債	—
関係会社株式等	11,916	—	—
合計	46,916	合計	—

(注) 上記金額は2019年3月31日現在の貸借対照表を基準として効力発生日までに見込まれる重要な増減のみを加味して算出しているため、実際に分割される金額は、上記金額に効力発生日までのその他の増減を調整した数値となります。

5. 本会社分割後の状況

当社及び au フィナンシャルホールディングスの名称、本店所在地、代表者の役職・氏名、事業内容、資本金及び決算期について、本会社分割による変更はありません。

なお、au フィナンシャルホールディングスにおいては、関係当局の許認可を取得することを前提として、本会社分割の効力発生に伴い、事業内容に「保険業法により子会社とすることができる会社の経営管理及びこれに附帯する業務」を加えることを予定しております。

6. 今後の見通し

本会社分割は、当社及び当社 100%保有の連結子会社を当事会社とする会社分割であるため、当社連結業績に与える影響は軽微です。

(参考) 当期連結業績予想及び前期連結実績 (百万円)

	売上高	営業利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益 (円)
当期連結業績予想 (2020年3月期)	5,200,000	1,020,000	620,000	264.63
前期連結実績 (2019年3月期)	5,080,353	1,013,729	617,669	259.10

以 上

2019年10月3日

<報道発表資料>

KDDI 株式会社
au フィナンシャルホールディングス株式会社

KDDI グループの金融事業に係る組織再編

～スマホ・セントリックな決済・金融体験を提供する「スマートマネー構想」をさらに加速～

KDDI は、決済・金融事業のさらなる強化を目的に、2019年12月2日付（予定）でグループ内の金融事業の組織再編を行います（注1）。

これにより、au フィナンシャルホールディングスは、KDDI が保有するカブドットコム証券、au 損害保険、ライフネット生命保険の株式を承継し、以下の事業体制に移行します。

■ au フィナンシャルグループの事業体制

会社名		事業内容
変更後(注2)	現在	
au フィナンシャルホールディングス株式会社	(同左)	金融持株会社(注3)
au じぶん銀行株式会社	株式会社じぶん銀行	銀行業
au フィナンシャルサービス株式会社	KDDI フィナンシャルサービス株式会社	貸金業・包括信用購入斡旋業 など
au ペイメント株式会社	株式会社ウェブマネー	電子マネー発行業・資金移動業
au アセットマネジメント株式会社	(同左)	投資運用業・確定拠出年金運営管理業
au フィナンシャルパートナー株式会社(注4)	(同左)	保険代理業・金融商品仲介業 など
au Reinsurance Corporation	(同左)	再保険業
au カブコム証券株式会社	カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業
au 損害保険株式会社	(同左)	損害保険業
ライフネット生命保険株式会社	(同左)	生命保険業

※上記のほか、au フィナンシャルホールディングスは株式会社 Finatext ホールディングス（Fintech 事業）の株式を承継します。

KDDI は、2019年4月の au フィナンシャルホールディングス設立以降、グループ各社の連携によりスマホ・セントリックな決済・金融体験を総合的に提供する「スマートマネー構想」を推進してきました。今回の組織再編により、銀行・決済・資産運用に加え、証券・損害保険・生命保険が集約された金融グループとして、お客さまひとりひとりのライフプランに寄り添ったサービスを拡充することで、「スマートマネー構想」をさらに加速していきます。

また、本日付で公表した新会社「au フィナンシャルパートナー」（2019年10月1日設立）では、お客さまとの対面相談によるマネープランニングを通じて、「スマートマネー構想」を補完していきます（注4）。



<スマートマネー構想>

(注1)関係当局の許認可取得を前提としています。

(注2)じぶん銀行の商号変更については、2019年7月29日付のニュースリリース
<https://news.kddi.com/kddi/corporate/newsrelease/2019/07/29/3933.html> をご参照ください。
 その他商号変更予定の各社については、関係当局の許認可取得を前提としており、変更時期が確定次第、別途お知らせします。

(注3)au フィナンシャルホールディングスは、銀行持株会社の認可に加えて保険持株会社の認可申請を予定しています。

(注4)au フィナンシャルパートナーの設立については、本日公表のニュースリリース
<https://news.kddi.com/kddi/corporate/newsrelease/2019/10/03/4047.html> をご参照ください。

以 上